



高島町環境ワークショップ 第2回 よれは たかはた

発行日: 令和6年7月24日
発行者: 高島町企画課
ゼロカーボン推進室
TEL: 0238-52-1215

「よれはたかはた」は、自然と共生しながら、持続可能な高島町を未来に引き継いでいくために、この町で暮らす人が「小さく楽しくあたりまえ」に楽しく話し合い、環境にやさしい面白い活動を生み出す場です。

本日の進め方

1. はじめに&全体のながれ
2. 前回のふりかえり
3. おやつ紹介と自己紹介
4. 情報共有①「ぐるぐるの変とは？」
5. 意見交換①「ぐるぐるできそう?!」
6. 情報共有②「ぐるぐるしてる事例」
7. 意見交換②「どれをぐるぐるする？」
8. おわりに

日時: 令和6年6月26日(水)
19時~21時

場所: 糠野目生涯学習館 多目的ホール
参加者: 26人

本日の地産地消メニュー
環境アドバイザー八木さんの
バナナヨーグルトアイス



ぐるぐるの変とは

今年度のよれはたかはたのテーマはぐるぐる循環！
いらない（と思っている）ものを、ぐるぐる循環させて、必要
な人へ届ける。使い道を変えてまた利用する。
何をどのように循環ができるか、みんなで考えます！

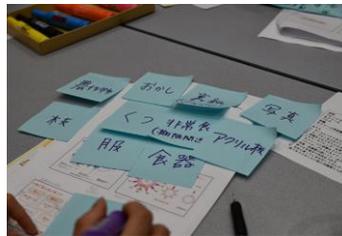


今年度も 出野 紀子 さん
にいろいろ教えていただきます♪
よろしくお願いします！

ぐるぐるする



ぐるぐるの変は全体が大事・対話が大事と教えてもらいました。
対話と会話は異なります。相手を理解した上でどうしたら良いか、
どうして私と違う意見かを考えることが対話です。自分と違う意見
の人と出会えたらラッキーと思っています。いろんな意見がある
ことを前提にこの場に来てもらえたら嬉しいです。



ぐるぐるしたいもの?!

まずは一人一人が、身の周りの①処分に困っているモノ②多く出るモノ③手に余るモノ④捨て
ているモノ⑤売れないモノなどをふせんに書き出します。
グループで共有しているときは共感の声や「なるほど〜」という声がかびかっています。
皆さんに出してもらった意見を集約してグループを作っていきます！

次の5チームが完成しました！！

服

コーディネートを一着作ってあげるのはどうだろう！スタイリストコンテストをしてみ
るとか？クリーニング屋さんに服を長く着られるコツを聞いてみたい！服から小物
を作ってみよう！

化粧品

自分に似合わなくて使っていないものを交換しあう場を作りたい！そういうものをリメ
イクしてみても楽しそう！

本・紙・教科書

紙をそもそも使わないようにしたいよね…。コストを掛けて再利用よりは、そのままぐ
るぐるできたなら良いよね！

おもちゃ

空き家に、カードゲームとかNintendo64とかを集めて、大人も子どもも遊べる場所を作
りたいよね！

食べ物

夜のパン屋さんという話を聞いたから、商店街で余ったものを魚竹のキッチンカーで
売ってみたい！余ったものを組み合わせて新しいものを作るのも楽しそうだね！

参加者の声（アンケートより）

- ・ぐるぐるしたいものをふせんに書き出して対話したことが楽しかった。
- ・不要品をあげていくと思ったよりたくさんあったけど、使い道もたくさんあると感じた。
- ・2回目のグループの話し合いは共感できることが多くて楽しかった。
- ・洋服グループでの話し合いは好きなことなので話が弾んだ。企画やアイデアがたくさん出た。